

水道水に感しや

杉森小学校 四年一組 岡田 彩香

おかた

あかた

私たちが毎日の生活にかかせない水。じゃ
口からいつもきれいな水が出てきます。その
水は、お風呂、ごはん、手あらい、歯みがき
などに使います。学校でも、お花に水をあげ
たり、夏にはプールに入ります。それは当た
り前で、何にどれだけ使っているのか、どこ
から来るのか、学校のじや業で習うまであま
り考えたことがありませんでした。

私たちが使っている水は、はじめは雨でし
た。雨水は、水源林という森の落ち葉などが
つもってできたスポンジのようなやわらかい
土の中にたくわえられます。水源林は、水を
たくわえておけることから「緑のダム」も
よばれています。そして、少しずつ川に流れ
出した水は、ダムにためられます。ダムは、
いつも安定して水を送るために、雨の量や使
う水の量の変化によって、川に流れる水の量
を調整しています。次に、浄水場でろかし

たり、塩素で消毒したり、たくさんをしせつ
を通ってきれいにされます。最後に給水所を
通って、水道水として私たちの所へとどけら
れます。この間に、ダムでも浄水場でも、お
いしくて安全な水のために何度も水しつの検
さがされていることも知りました。このよう
に日本ではいつも安全な水がじゃ口にとどく
ので安心です。

また、地球上の水はほとんどが海水で、人
間が生活に使うことのできるのは〇、〇一％
しかないこと、それを七十億人で使ってい
ることもわかりました。世界中には、子供が
川や沼の水をくんできて、それを飲み水にし
ている国もあります。私は、今まで水道水が
出るのはふつうだと思っていたので、こんな
にかんばつてもきれいな水が飲めない人がい
るのにびつくりしましたし、この人たちにも日本
の水を分けてあげられたらいいのと思いま
した。

日本の私たちがいつでも安全な水を使える

のは特別で、めぐまれていきます。私は、この
きれいな水をむだにしないように、一人一人
が気をつけることが大事だと考えました。最
近は、コロナでこれまでより手あらいをたく
さんするので、あわをつけている間は水をと
めようと思います。また、お風呂でかみの毛
や体をあらうときも同じです。私には妹がい
るので、そのことを教えてあげて、いっしょ
にやりたいです。

私たちがいつも安全な水を使えるように、
たぐさんの人がダムや浄水場の仕事をしてく
れていることを知りまじた。このことをあす
れずに、水を大事にすることを習かんによ
うと思います。